

平成30年度孀恋郷土資料館企画展

浅間サーキット物語 = 孀恋村のモータースポーツ =



平成30年4月20日(金)～10月28日(日)まで

8月21日(火)～8月31日(金)は展示替えのため、企画展のみ観覧はできません

昭和30年(1955年)11月浅間高原・北軽井沢周辺の公道を封鎖し、日本で初めての本格的な2輪モーターサイクルレースが開催されました。雄大な浅間山を背景にした周回コースは標高およそ1,400m。火山灰の舞い上がる過酷で危険なダートコース。記録は決して満足のいくものではなく、その後の技術開発、また選手の養成の礎となったレースとなりました。その後、1957年、1959年の「浅間火山レース」に引き継がれ後には「浅間サーキット」として、昭和50年代まで4輪自動車テストコースとしても利用されました。現在の世界に誇るモーターサイクル・自動車産業の発展に大きく貢献しました。そして、現在もそのスピリッツはこの地、孀恋村に引き継がれ、多くのモータースポーツ大会が開催されています。

【観覧料】 大人 300(240)円
小中学生 150(120)円
*()内は30名以上の団体料金 この料金で常設展示場も観覧可能です
*孀恋村民は無料です

【開催場所】 孀恋郷土資料館
〒377-1524 群馬県吾妻郡孀恋村大字鎌原494
TEL/FAX: 0279-97-3405 e-mail: siryoukan@vill.tsumagoi.gunma.jp
http://www.vill.tsumagoi.gunma.jp/shiryo_kan/

【休館日】 水曜日(7, 8月は無休)
【開館時間】 9:00から16:30まで(入館は16:00まで)



(写真協力 NPO法人MOSCO)



(写真協力 木全巖氏)



主催 : 孀恋村 孀恋村教育委員会 孀恋郷土資料館 孀恋郷土資料館友の会
協力 : 長野原町 長野原町営浅間園
NPO:法人 浅間ミーティング倶楽部 NPO:法人 MOSCO